

# 進路だより NO2

令和8年7月17日  
東京都立王子特別支援学校  
統括校長 守屋 光輝  
渉外部 進路指導部門

日頃から本校の進路指導に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

1学期に行われました中学部2年生の進路先見学会、高等部の実習激励会、高等部3年生の実習情報、福祉事業所見学の見学申し込み方法の変更についてお知らせいたします。

## < 中学部2年生 進路先見学会 >

中学部2年生は、6月30日(火)に板橋区立加賀福祉園を訪問し、見学させていただきました。事前学習で身だしなみの確認や挨拶の練習、「働く」ことについての学習を行い、意識を高めて当日に臨みました。

見学当日は、受注した仕事(菓子箱の組立てや、商品の数量確認、など)の様子を見学しました。また、作業の体験も行い、生徒全員が利用者の方々と同じように、菓子箱の組立て作業に挑戦しました。組み立て方の説明を静かに聞き、完成した際には多くの生徒が満足そうな笑顔を見せ、達成感を味わうことができました。

施設見学中は、常に施設の方や利用者の方に「おはようございます」「よろしくお願いします」「ありがとうございました」と丁寧に挨拶をし、事前学習の成果を発揮することができました。質問コーナーでは、生徒から「お昼ご飯は給食かお弁当どちらですか?」「働くときに大切なことは何ですか?」などの質問があり、「働く」ことに対する関心の高まりが感じられました。

見学後には、「たくさんの作業を見学できて楽しかったです」「組立て作業が難しかったけれど、完成して嬉しかったです」「静かな雰囲気緊張しました」といった感想が聞かれました。生徒一人一人にとって、将来の進路を考える貴重な機会となりました。



福祉園到着



作業見学



作業体験・質問コーナー

## < 高等部 実習激励会 >

6月2日(火)に実習激励会を開催しました。高等部の全生徒が学習グループごとに3つの会場に分かれて参加しました。

3年生は、実習先、仕事内容、実習に向けた目標について発表しました。堂々と立派に発表する3年生の姿を見て、1・2年生は真剣な表情で耳を傾けていました。1・2年生にとっては、自分自身の進路や将来の働く姿について考える貴重な機会となり、今後の実習や進路学習に向けて、意欲や興味関心を高めることができました。

また、今回も中学部3年生が各会場に参加しました。高等部3年間の進路学習の流れや現場実習の様子、卒業後の進路について知ることができ、高等部進学後の生活を具体的にイメージする良い機会となりました。



## 1学期 高等部3年生 実習情報(事業所の数)

| 福祉事業所 30か所  |      | 企業等 23社   |    |
|-------------|------|-----------|----|
| 生活介護        | 8か所  | 事務補助      | 6社 |
| A型          | 2か所  | 小売販売      | 2社 |
| B型          | 17か所 | サービス(清掃等) | 8社 |
| 就労移行        | 2か所  | 飲食厨房      | 4社 |
| 自立訓練        | 1か所  | 物流業務      | 1社 |
|             |      | 製造(食品)    | 1社 |
|             |      | サービス(介護)  | 1社 |
| ※アセスメント実習含む |      | ※特例子会社    | 9社 |



## 高等部 3年間の 進路指導

高等部3年間の進路指導は、  
『1年生:知る、  
2年生:考える、  
3年生:決める』  
をテーマに定めて取り組んでいます。

3年生

- ・現場実習(中長期)
- ・求職登録
- ・就労支援機関登録

決める

2年生

- ・体験実習(短期)
- ・現場実習(中長期)
- ・福祉課訪問説明会

考える

1年生

- ・見学会
- ・一日職場体験

知る

## < 福祉事業所見学の申し込み方法の変更について >

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。これまで本校では、保護者の皆様の御希望を伺いながら、学校をとおして福祉事業所見学の申し込みを行ってまいりました。多くの皆様に御活用いただき、進路や卒業後の生活について考える機会としてお役立ていただいていることを、大変感謝しております。

一方で、近年は見学を希望される件数が増えており、令和6年度は130件、令和7年度は160件となっております。そのため、事業所への連絡や日程の調整に時間を要する場面が増えてまいりました。学校としても、限られた時間の中で、児童・生徒への教育活動や進路指導をより充実させていきたいと考えております。そのため、現在の申し込み方法について見直しを行うことといたしました。

その結果、令和8年度2学期以降は、福祉事業所見学の申し込みにつきまして、各御家庭から直接事業所へお問い合わせ・お申し込みいただく形に変更させていただきます。

なお、進路に関する御相談や事業所選びにつきましては、これまでと同様に学校でも御相談をお受けいたします。また、事業所一覧の紹介や進路に関する情報提供も、引き続き行ってまいります。見学先への連絡方法などで迷われることがありましたら、学級担任または進路指導部門までお気軽に御相談ください。今後も、児童・生徒一人一人に応じた進路指導に努めてまいりますので、保護者の皆様には御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。